

『分かち合いと思いやり』

校長:川田 紀美子

- ●「本学院創立80周年」の記念すべき年をスタートして、間もなく1年になります。
- ・例年になく国内外からたくさんの来校者を迎え,互いに異文化を学びました。
- ・80年の歩みと歴史を振り返り、創立者 マルグリット・ブールジョアと本学院の精神を深める時を持ちました。
- ・例年の行事には、より一層力が入り、それぞれに豊かな完成(出来栄え)を観ました。
- ・3.11 東日本大震災から丸8年になろうとしている今なお、ドイツ在住の方をはじめ、カトリック学校の児童会から献金と励ましのメッセージをいただいています。
- ・しかし、私が本校の子ども達、そして家族の皆様に感心することは、世界の貧しい子ども達に対する優しさです。今年度のクリスマス献金を、世界各地の子ども達にお届けすることができました。特に、平成元年から30年間続いておりました「インドの子ども達の里親制度」への参加は、一年も休むことなく、児童会が続行してくれました。
- ・2月6日(水)に代表のインド人のシスターが来日され、私に電話を下さいました。「どうぞ、 どうぞ聖母小の子ども達に、ありがとうを伝えて下さい。」と。「子は親の鏡です。分かち合 うことを教えれば、子どもは思いやりを学びます。」これはアメリカの一女性の言葉です。
- ●3月は別れの時、そして4月は出会いの時です。この間の短い春休み、家族と共に過ごす時を少しでも長く作って下さい。「和気あいあいとした家庭で育ては子どもは、この世の中はいいところだ。」と思うようになります。日々、神の祝福を祈っています。

-おめでとうございます-―ありがとうございました― 【資源回収】【ベルマーク作業】 【第63回 書きぞめ展】 ・書きぞめ準大賞…3年: ☆先月 16 日(土)に、今年度最後となる回収と作業を ・書きぞめ賞……6年: 行ないました。毎回,温かいご協力を頂きました。 ・書きぞめ奨励賞…4年: ありがとうございました。 (学校側担当:湯川, 定方) 【NHK 全国俳句大会ジュニアの部】 ・資源回収……今回の総量: kg (・入選……2年: ・ベルマーク…今回の点数: 【第15回英語絵本リーディングコンペ・ティッション】 【手芸ボランティア】 • 1位……6年: ☆先月, 手芸品販売の収益金から幼小各 35,925 円, • 2位……6年: 合わせて 71.850 円のご寄付を賜りました。心よ 3位……6年: り御礼申し上げます。

行事 F ピックス ~写真で振り返る1,2月~

今日から3月。3学期、そして今年度 の最終月を迎えました。この時点で、 1、2月の行事を振り返ってみます。



1年生:全校合奏 楽器デビュー

- ★1月19日(土)は「3学期はじめの 保護者会」でした。授業参観後の全体 会では、全校合奏を行いました。曲は 「手のひらを太陽に」でした。
- ★1年生は、ピア二カを手にして入場しました。今までは手拍子で全校合奏に参加していましたが、この日はまさに楽器デビュー。緊張気味ながら、最後までしっかりと演奏できました。(武籐)

第31回 スキー合宿訓練 2/4~2/6

- ★暖冬の影響で、ゲレンデコンディションはベストではありませんでしたが、二泊三日の日程を無事に終えることができました。
- ★6 年生は最後の合宿訓練ということで、気合が入っていました。初めてスキーを行なった5 年生のグループも、リフトに乗って下まで滑ってくることができるようになり、とても喜んでいました。
- ★熱心で丁寧なスキー指導,ゲレンデの整備, 宿舎でのおもてなし等,子ども達のために ありがとうございました。感謝です。 (湯川)





「卒業練成会」「ミサ聖祭」

- ★2月20日に行なわれた「卒業練成会」では、 6年生がまる1日をかけて、北川大介神父様 のご指導のもと、貴重な時間を過ごしました。
- ★午前中は、協力を学ぶ体験ゲームをして友だちの大切さを学びました。また、"排除しない人" こそ"聖なる人"であるというお話は、これからの中学校生活での指針となりました。
- ★午後は、修道院の聖堂で「ミサ聖祭」を行ない ました。多くの保護者の方にもご参加いただき ました。ありがとうございました。 (定方)